



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

2022年11月24日

## 第76回 青雲塾 報告

<https://www.seiunkai.net/kouryu/seiunjuku/list.html>

青雲塾担当 山西雅人 (30期)

「大阪再発見 釜ヶ崎・飛田・新世界 大都市の光と影」

1. 開催日 2022年11月19日 (土)

2. コース

13:00 JR新今宮駅西口改札外 (南海乗換口) 集合

13:15 あいりん地区

13:45 飛田地区

14:25 動物園前商店街

14:50 ジャンジャン横丁

15:20 通天閣

16:00 通天閣にて解散

3. 拝観料・入場料 通天閣の入場料として900円

4. 講師プロフィール

舟引 康之 氏 昭和47年入学 (青雲会25期)

通訳案内士 EN00379号 Goodwill guide No.260975

日本政府観光局善意通訳組織化団体である「大阪SGGクラブ (Osaka Systematized Good-Will Guides Club)」のメンバーとしてインバウンド旅行者、大阪港入港の豪華客船乗客等へのボランティア観光ガイド等の活動を行っている。

昨年より同クラブ会長。

5. 講師から

今回歩きました、いずれの地域も明治・大正期をその出発点としているわけですが、特に戦後の出来事であり、1958年の売春防止法の施行、1961年の釜ヶ崎 (あいりん) 地区の暴動が、この3地域に与えた影響は悲しくもあり、また大変興味深い出来事でもあったと改めて感じました。いまや、釜ヶ崎 (あいりん) 地区は、かつての活気を失い、飛田はしぶとくその妖しい輝きを増しつつあり、新世界は完全に観光地としての地位を取り戻しています。ご参加頂いた方々にその様相を感じて頂けたのであれば大変うれしく思います。私が生きた時代における、この地域の移り変わりを心に止めながら、現在の姿を観察することができ、大変感慨深い案内となりました。このような機会を与えて頂き、まことに有難うございました。青雲会・青雲塾の益々のご発展をお祈りいたします。

## 6. 青雲塾担当から

まさに「大都市大阪の光と影」を感じ取ることができた青雲塾でした。JR 新今宮駅から歩いて回ることでできる狭い範囲内で、ひやひやしたり、ハラハラしたり、ドキドキしたり、ワクワクしたり。講師の舟引さんには感謝！感謝！です。最高齢参加者の井戸田さん（8期）の健脚ぶりにも感動した記憶に残る一日になりました。

## 7. 写真



星野リゾートの庭で本日のルート説明



飛田地区にある 鯛よし百番（国の登録有形文財）



舟引講師による歴史解説



参加者の皆さん



いよいよ通天閣へ



通天閣から望む あべのハルカス方向